

# がんばる家庭を応援したい

子育て中の家庭を支える地域のつながりが、以前に比べて弱くなっている現在。周りに助けられる人がいない中で、子育てする家庭も少なくありません。自身も子育てをしながら、援助活動をする両方会員さんに話を聞きました。

## もともとは依頼会員

もともとは依頼会員としてファミサポに登録していた葛原さん。仕事が急に入ってしまった子どもを迎えに行けない時などに、ファミサポを利用していました。

## 無理なく活動しています

援助活動のために特別なことはしていません。私の家は男の子ばかりで、女の子のおもちゃはありませんが、それでも女の子を大切に預かると、楽しそうに遊んでいます。

## 預かり、その子たちと触れ合う

自分の子どもの様子を見て、「いつもがまま言うけど、友達には優しくできるんだ」と意外な発見ができることがあります。援助会員をやったからこそ新しい発見ができ、自分の子育ての幅が広がるなど感じています。

## 少しでも助けになれば

ファミサポを利用して、子育ての手助けをしてもらえなかったのが改められて感じました。そのため、頑張っている家庭を手助けしたいという思いがありました。子どもが入園して、自分の時間を持てるようになった時、援助会員募集の案内を見かけ、「あ、私にもできるかも」と思い登録しました。

## 自分にとってもメリットがある

依頼会員の手助けができるだけでなく、自分にとてもメリットがあると感じています。実際に援助会員として子どもを

## 頼る・委ねる子育てを

自分も子育てをしながら仕事をしながらファミサポを利用しました。そのため、助けももらえる気がたさを知っています。ファミサポを依頼される人たちの中に「こんなことでお願いしてごめんなさい」という人がいますが、全然そんなことあり



## 援助会員になるには

ファミサポでは援助会員になるための講習会を、2・6・10月の年3回行っています。また、依頼会員を兼ねる両方会員になることもできます。



アドバイザー 日浦さん

## 講習会のお知らせ

- ①ファミサポの概要／子どもの安全と病気の世話  
②緊急時対策と応急処置、子どもの遊びと遊ばせ方  
①と②の講習を、以下の受講パターンのうちから選んで受講してください。

受講パターン	日程	
	講習① 定 各16人	講習② 定 各8人
1	2月14日(月) 9時15分～12時	2月14日(月) 13時～15時45分
2	2月14日(月) 9時15分～12時	2月15日(火) 9時15分～12時

※先着順

場 総合健康センター3階講座室

対 市内在住の人

申 2月7日(月)までに、電話(61-2720)またはメール(famisapo@city.kariya.lg.jp)でファミリー・サポート・センターへ。メールは件名に「講習会申込」、本文に氏名、住所、電話番号、受講パターンを記入してください。

※カンガールームで6カ月以上の未就学児をお預かりします。希望する人はファミリー・サポート・センターへ。



▲メールはこちら

## フォローアップ講習会

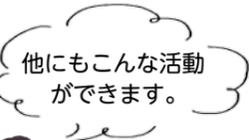
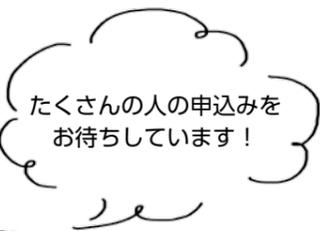
毎年秋に援助・両方会員向けに救急救命講習や、「子どもの成長と発達」、「配慮が必要な子どもと心地よく過ごすポイント」などの子どもに関する講習会を行っています。

## 交流会

お誕生日会のボランティアや会員同士の交流会があります。

## その他

集団託児を行う「ママハウス」や「多胎児等健診サポーター」に登録し、活動することができます。



アドバイザー 津路井さん



くずはらのぞみ 葛原 希さん

8歳と6歳、3歳の男の子を育てるママ。両方会員としてファミサポに登録。